

公共施設情報だより

令和8年2月発行
高山市総務部行政経営課
第6号

本号では、スポーツ施設について解説していきます。令和7年4月1日時点では55施設あります。

●各施設ごとの施設のあり方や整備等の方針については下表のとおりです。

大分類：（2）スポーツ・レクリエーション施設 小分類：①スポーツ施設

施設名	施設のあり方		施設の整備等	
	方針	時期	方針	時期
◆体育館				
飛騨高山ビッグアリーナ	継続	—	更新等	—
丹生川体育館				
清見B&G海洋センター体育館				
荘川体育館				
久々野体育館				
国府B&G海洋センター体育館	廃止	中期（前半）	活用 (売却・貸付)	—
丹生川運動公園管理休憩棟				
小鳥体育館				
大西体育館		長期		
渚体育館		中期（前半）		
◆グラウンド				
南部グラウンド	継続	—	更新等	中期（前半）
丹生川運動公園グラウンド				R6
清見グラウンド				R6
久々野総合運動公園グラウンド				—
国府グラウンド			更新等	R6
国府芝生広場				—
国府スポーツ公園				長期
本郷多目的グラウンド				—
小鳥グラウンド	廃止	中期（前半）	活用 (売却・貸付)	—
荘川グラウンド				
秋神グラウンド				
奥飛騨村上総合グラウンド		中期（後半）		
◆陸上競技				
中山公園陸上競技場	継続	—	更新等	長期
◆野球				
中山公園野球場	継続	—	更新等	R5
◆スキー場				
高山市民スキー場	継続	R4	—	—
◆サッカー場				
大ハグラウンド	継続	—	更新等	R5
◆プール				
清見B&G海洋センタープール	継続	—	更新等	—
国府B&G海洋センタープール				

奥飛騨トレーニングセンタープール	継続	—	更新等	—
◆相撲				
高山市相撲場	継続	—	更新等	—
◆屋内グラウンド・屋外ゲートボール場				
高山西スポーツ・地域交流会館	継続	—	更新等	長期
高山市屋内軽スポーツ場				—
丹生川中央屋内体育ふれあい施設				—
清見高齢者運動広場				—
活性化施設荘川ドーム				R6
一之宮屋内運動場				—
朝日屋内ゲートボール場				—
国府屋内運動場				—
本郷屋内運動場				—
奥飛騨柄尾屋内運動場				—
八幡屋内ゲートボール場	廃止	中期（前半）	活用 (売却・貸付)	—
松倉屋内ゲートボール場				
丹生川大萱多目的屋内運動施設				
丹生川東部屋内体育ふれあい施設				
丹生川荒城多目的屋内運動施設				
久々野総合運動公園屋内運動場		R3	解体	R4
秋神屋内ゲートボール場	継続	—	更新等	—
高根屋内ゲートボール場	廃止	中期（前半）	活用 (売却・貸付)	—
国府屋外ゲートボール場				
◆テニスコート				
岡本テニスコート	継続	—	更新等	—
中山テニスコート				中期（後半）
丹生川運動公園テニスコート			—	—
清見テニスコート				
久々野総合運動公園テニスコート				
一之宮テニスコート	廃止	R3	解体	R4
秋神テニスコート		R3		R4
◆高地トレーニング施設				
高根総合グラウンド	廃止	中期（前半）	—	—
日和田ハイランド陸上競技場	継続	—	更新等	—
飛騨日和田体育馆				R6
◆その他施設				
中山公園管理事務所	廃止	R6	解体	中期（前半）

短期：R2～R6（2020～2024）、中期（前半）：R7～R11（2025～2029）、中期（後半）：R12～R16（2030～2034）、

長期：R17～R31（2035～2049）

●スポーツ施設の管理・運営に関する基本的な方針は下記のとおりです。

基本的な方針

<民間活力導入の実施方針>

- ・民間のノウハウを活用して、利用度・利便性が高まる手法をすすめる
- ・PPP/PFIなど民間活力の導入を検討する

<統廃合・複合化・多機能化の実施方針>

- ・利用の少ない施設については、他の用途への転用や統廃合を検討する
- ・利用者ニーズに合わせて柔軟に施設を運用するとともに、施設の複合化・多機能化について検討する

<広域的な活用に関する実施方針>

- ・新たに大規模な施設を整備する場合は、広域的な活用を検討する
- ・飛騨御嶽高原高地トレーニングエリア内の施設の整備・活用については、国、県、下呂市との連携によりすすめる

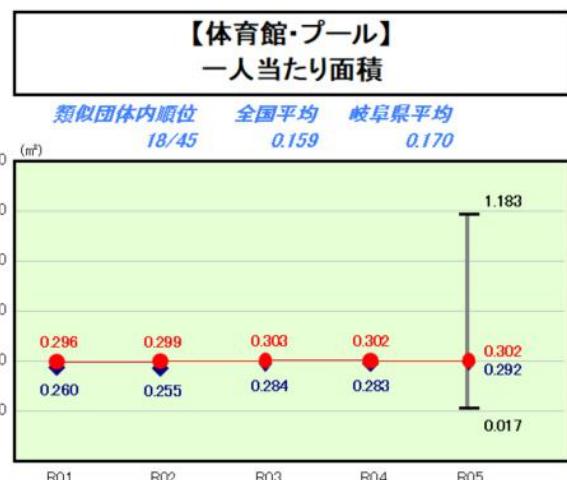
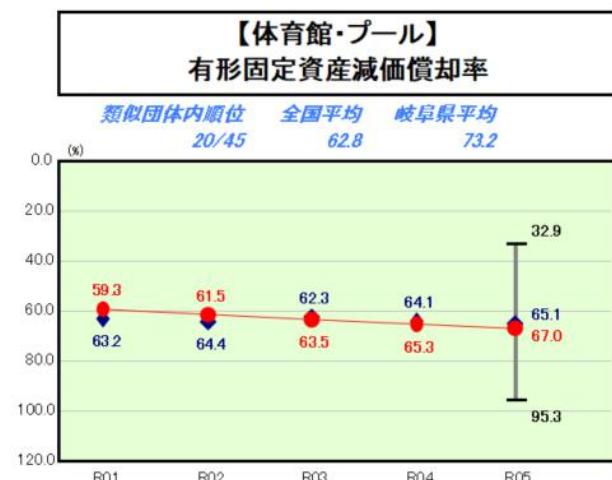
スポーツ施設の将来負担経費（単位：百万円）



現状のまま更新等を続けた場合、30年間で約258.8億円かかる見込みですが、上記方針に基づく取り組みにより、約98.4億円（約△160.4億円、約△62%）となる予定です。

	短期	中期	長期	計
現状	2,356	12,504	11,019	25,879
取組後	1,853	4,933	3,050	9,836
増減	△503	△7,571	△7,969	△16,043

●財政状況資料集（施設類型別ストック情報分析表）からみる体育館・プールの現状



●：高山市 ◆：類似団体平均

令和5年度財政状況資料集（施設類型別ストック情報分析表）をみると、市が保有する体育館・プールの減価償却率は67.0%（全国平均比+4.2%）となっており、他市と比べ施設の老朽化が進んでいることが分かります。

また、体育館・プールの一人当たり面積は0.302 m²（全国平均比+89.9%）となっており、全国平均と比較すると一人当たり面積が約1.9倍多いということが分かります。

●施設の利用促進に向けた取組み

近年の温暖化に伴う熱中症対策及び市民の利便性向上を目的に、通常より早い時間帯での使用ができるようにしました。

(令和7年度実績)

開始日	令和7年7月19日から
使用時間	午前6時から午前8時
対象施設	中山公園野球場
	中山公園陸上競技場
	大ハグラウンド
	南部グラウンド
	岡本テニスコート
	中山テニスコート
	国府屋外ゲートボール場
	国府芝生広場

社会教育施設と同様に、体育施設の共有スペースを貸出できるようにしたり、より多様な目的で施設を使用することができるよう商業宣伝や物販等の販売（スポーツ用品の展示・販売、駐車場でのキッチンカーなど）を目的とした使用ができるようにしました。



(共有スペースの使用)



(駐車場でのキッチンカー使用)

廃止予定施設をはじめ、公共施設の購入、貸付等活用をご検討されている方はお気軽に総務部行政経営課行政経営係までご相談ください。

【問合せ先】

総務部行政経営課行政経営係

電 話：0577-35-3040

メール：gyouseikeiei@city.takayama.lg.jp